

釧路川 流域委員会

NEWS
No. 6

第6回委員会を
平成15年12月25日に
開催しました。



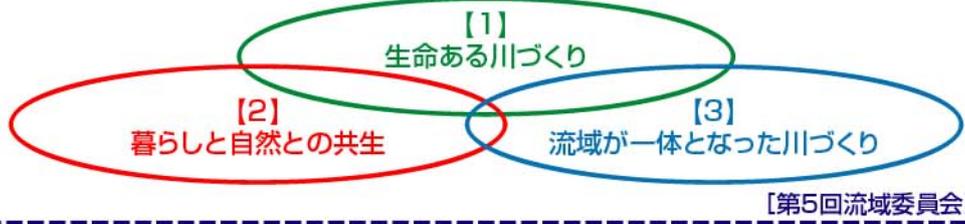
▲第6回釧路川流域委員会の様子

釧路川
流域委員会
とは？

北海道開発局及び北海道では、今後概ね20～30年間の具体的な河川整備の内容を示す「釧路川水系河川整備計画」を策定します。このため、地域住民、学識経験者等から意見をいただくことを目的として「釧路川流域委員会」を設置しました。

平成15年12月25日(木)、釧路地方合同庁舎において「第6回釧路川流域委員会」が開催されました。委員会では、ランドデザインの3本の柱の理念を踏まえた、未来の川づくりのあり方に向けた具体的項目(案)についての議論等がなされました。

釧路川流域の未来の川づくり(ランドデザイン)



釧路川の現状と課題
(第2回・3回流域委員会)

川づくりに向けて

未来の川づくりのあり方に向けた具体的項目

河川事業

1. 河道断面の確保 [治水+環境]
2. 堤防等の安全性の向上 [治水+環境]
3. 河床の安定化 [治水+環境]
4. 流域の貯水・遊水機能の有効利用 [治水+利水+環境]
5. 広域防災対策の推進 [治水]
6. 適切な維持流量の確保 [利水]
7. 生物の生息・生育環境の保全 [環境]
8. 湿原の保全と再生 [環境+利水]
9. 親水空間の創出 [環境]
10. 水環境の保全と改善 [環境+利水]
11. 秩序ある河川環境利用の推進 [環境]



関係機関・住民等の連携

12. 関係機関と連携した川づくり [流域全体、治水+利水+環境]
13. 住民と一体となった川づくり [流域全体、治水+利水+環境]
14. 防災情報、事業情報等の共有化 [流域全体、治水+利水+環境]
15. 人と川とのふれあいの場の提供 [流域全体、治水+利水+環境]
16. 釧路川流域の在来種の植林 [環境]



◆第6回釧路川流域委員会 審議要旨◆

■釧路川流域の川づくりに向けて

- 河川整備が強調された川づくりの印象を受けるが、釧路川は魚種こそ多いが魚の生息数が少ないので、魚数を増やすような生息環境を目指すべきではないか。
- 過去に行ってきたような蛇行した川を切り替える直線化工事は、今後行わないということで良いのか。
- 蛇行箇所直線化は、農地開発のときに地下水を下げるために行ったものであり、茅沼の再蛇行化により、畑地に水が溜まるのではないかと懸念がある。工学的に大丈夫であるのか実地検証等を行い、地域に十分な説明を行うべきである。
- 森林の管理は重要であり、流域管理の柱とすべきである。上流域や湿原周辺の集水域の森林保全や、流域内の急斜面及び農地として使われていないところの森林化を図ったり、流域管理をこまめにする必要がある。また、中流域の河床低下は進行する懸念があるので、中小河川の蛇行化などの対策が必要ではないか。
- 釧路川らしい河川景観を創出することにより、地域の資産や魅力あるものにつなげるという視点があっても良いのではないか。16項目を取り組むときに、釧路川らしさをどのように具体化し反映させていくかを議論する必要がある。ランドデザインの柱である「流域が一体となった川づくり」に向けて、流域委員会の中では少し踏み込んだ議論も必要ではないか。
- 釧路川の水質については、本流だけでなく、支流についても対応を考えていく必要がある。
- 屈斜路湖ではボートやカヌーなどのレジャー問題が生じているが国土交通省でも流域全体として考えていく必要があるのではないか。
- カヌーの発着場の中に稚魚に影響を与えるような構造の箇所がある。親水空間を作るときは、川で生活している人たちや利用する人たちの意見を十分反映させるようにしてほしい。



▲平成15年12月26日(金) 北海道建設新聞



▲平成16年1月6日(火) 北海道通信

◆釧路川流域委員会 委員◆

◎は委員長
○は副委員長

所 属	職 名	氏 名	出 欠
北海道旅客鉄道(株)釧路支社	支 社 長	イチ 一 条 昌 幸	×
北見工業大学 工学部	教 授	ウチ 内 島 邦 秀	○
標茶町農業協同組合	組 合 長	カド 門 田 功 一	×
釧路公立大学(地域経済研究センター長)	教 授	コ 小 磯 修 二	◎
(株) 釧 路 新 聞 社	記 者	ラ 佐 竹 直 子	○
NPO法人トラストサルン釧路	事 務 局 長	スキ 杉 沢 拓 男	○
釧路自然保護協会	会 長	カク 高 山 末 吉	○
財団法人 北海道環境財団	理 事 長	ツジ 辻 井 達 一	○
釧路水産用水汚濁防止対策協議会	会 長	ハマ 濱 陸 司	○
北海道標茶高等学校	校 長	フル 古 屋 接 雄	○
釧 路 市	市 長	イ 伊 東 良 孝	×
釧 路 町	町 長	スガ 菅 原 澄	○
標 茶 町	町 長	イマ 今 西 猛	○
弟 子 屈 町	町 長	トク 徳 永 哲 雄	×
阿 寒 町	町 長	チカ 中 島 守 一	○
鶴 居 村	村 長	ジョウ 錠 者 和 三 郎	○

あしたを創る 北の知恵
国土交通省
北海道開発局

釧路開発建設部治水課
〒085-8551 釧路市幸町10丁目3番地
TEL(0154)24-7000
http://www.ks.hkd.mlit.go.jp



北海道釧路土木現業所事業部治水課
〒085-0006 釧路市双葉町6番10号
TEL(0154)23-6111
http://www.pref.hokkaido.jp/kensetu/ks-ksrdg/index.htm